

06夜のおほ声連続絶頂おまんこご褒美

(クールな声色は極力維持しながら、甘えたり感じたりして下さい)

(少し不安そうに)

あの...社長...まだ、おまんこはして下さらないのですか？

ほら、私のおまんこ....

社長の身体をお口でぺろぺろご奉仕してるだけで...

こんなに濡れてしまいました....

ああ...おまんこにいっぱい...おちんぼずぼずぼして...

たくさん可愛がって欲しいです....

指で...くぱあって広げますから...見て下さい...んっ....

はぁ...ああ...社長に見られてるだけで...感じる...う....

(オナニーを始める)

ふっ...っ...んう...指が勝手に...

ああ...これは...だって...社長がしてくれないから....

ふっ...う...クリトリス...気持ち良い....

はぁ...はぁ...ああ...んっ...あそこが...勝手にひくひく...して...

くっ...んううう.....あっ...ああ...くぱくぱ...おちんぼ欲しがってます....

ふう...ふう...っ...うん...っ...うう...ふう...くちゅくちゅ...

はっ...はっ...あ...ああ...っ...はぁ...くちゅくちゅ...う....

はぁ...はぁ....

ほら...おまんこところとろで...入れたら気持ち良いですよ...？

だから...おちんぼください...社長のおちんぼ....

体がうずいて...もう我慢できないんです...んっ...

はぁ...おまんこしたい...おまんこしたいです....

あっ...おまんこに耳を近づけて...何を...？

おまんこの音を聞く...んですか...？ どうして...そんな....

は、はい...分かりました...指を入れて...
ずぼずぼ...しますので...私のおまんこの音...聞いてください...。

ふう...ふう...ふう...んひっ...きもちいい...あっ...あっ...あっ...ああ...
はっ...やっ...いやぁ...っ.....ひう...っ...はっ...はっ...はっ...。

んくっ...どうですか...? ぐちゅぐちゅって...
いやらしい音...してますか?

ふう...ふう...っ...うん...っ...うう...ふう...じゅぽじゅぽ...
はっ...はっ...あ...ああ...っ...はぁ...じゅぽじゅぽ...う...。

うっ...ふっ...う...なか...気持ち良い...
もう...だめ...イっちゃい...ます...。

ああ...これ以上は...いやぁ...あん...っ...
んっ...イきたくない...社長のおちんぽで...イきたい...のに...。

ふっ...んっ...指を止めるな...って...ええ...
もう無理...です...これ以上は...本当に...イってしまいます...う...。

はっ...はっ...お願い...お願いですから...私の...おまんこ...お...
社長専用の...おちんぽケース...使ってください...い♥

ふっ...ふっ...う...この...社長専用オナホに...おちんぽ生ハメして...
んあああん...♥ おっ...お精子...生中出し...コキ捨てて下さい...い♥

あっ...あっ...あっ.....いく...っ...もういく...っ...
ああ...だめ...え...んっ...イつく...う...♥

はぁ...はぁ...っ...あっ...ああん...♥ いく...いく...いくっ...♥

(絶頂)
ひっくうううん.....っ♥
やぁ...っ.....はぁ.....はぁ.....すう.....はぁ....。

...っ...ふっ...う...ああ...イってしまい...ました...。
はぁ.....ああ...おまんこ...社長のおちんぽが...欲しかったのに...。

(ちょっとあわてて。徐々に早口に)

えっ...? 社長...なにを...

ちょっ...ちょっと...待って...ください...

イッたばかりで...今、入れたら...!

(ペニスを一気に突き入れる)

んっきゅうううう——っ♡

んいっ...♡ 入れただけで...いくっ...いくう...っ♡

...っ...はぁ...はぁ...♡

おちんぼ...一気に奥まで...突かれて...またイっちゃい...ました...。

あぁ...やっと...社長のおちんぼが...おまんこに...♡

おまんこが...きゅうきゅう...吸いついて、喜んでいます...

おちんぼ...ありがとうございます...♡

(腰を動かし始める)

あっ...あっ...ちょっと...ちょっと待って下さい...んっ...

今、動いたら...ふっ...おまんこの中...敏感になってて...っ...

このままだと...またすぐに...い...イってしまいます...。

ふっ...うう...申し訳...ありません...んふっ...

かしこまりました...で、できるだけ我慢します...。

(おほ声が漏れ始め、余裕がなくなり始める)

おっ...おっ...おっ...あ、浅い所...ずりずり擦られてる...

こつこつ何度も小突かれて...感じる...う♡

ふっ...ふっ...ふっ...ふっ...んっふううんっ...

おっ...おっ...おっ...おんっ...おっ...おっ...おっ...おおおんっ...♡

おっ...おっ...おっ...そこだめ...そこだめです...

我慢できなくて...変な声が...出てしまいます...。

んあ"っ...あ"っ...あ"っ...あ"ああんっ...♡

んっ...んひっ...んひいいんっ♡

おんっ...おんっ...おんっ...おお...やっぱり...だめ...え...

また...イク...また...イっくう...♡

んあ...簡単に...っ...イってしまう...んお...雑魚まんこ...で...
ごめんなさい...んんうう...♡

いくいくいくいく...んっおおおおっ...おっおっおっ...♡
(絶頂)んおおおおん...んおっ♡♡ おお.....お.....っ.....♡

(イってる間も抽送が止まらない)
おほっ...お...待って...待って...腰...止めて...ください...いん♡
イってる...今...イってます...からあ...♡

おっ...おお...。

(耳元おほ声)
イ、イってる間も...お...おまんこ突いたら...ダメです...ふぐう♡
身体...っ...壊れる...んお...おかしく...なってしまいます...うう♡

おほっ...おっ...し、社長...体が...がくがくして...怖いです...
ぎゅってして...ぎゅってしてください...♡

おっ...おっ...おっ...おお...おっ...おっ...おっ...っほお...♡

ほっ...ほっ...ほっ...おほっ...♡ ほっ...ほっ...ほああっ...♡
お"っ...お"っ...おんっ...♡ おおおんんうう...♡

(鼻息まじりのキス。呼吸が乱れて上手くできない)
んぶうう...んっ...んっ...キスう...んっ...んちゅ...ちゅぶ...
んべっ...んえる...ふう...ふう...ふう...ふう...んじゅ...♡

んぶっ...んべろ...べろべろ...ぶはっ...んうおっ...
んっ...んっ...んっ...んうう...んんぶうううう...♡

ぶっはあ...はあ...はあ...
ふう...ふう...すみません...息が乱れて...
キスが...上手くできない...♡

ほっ...おお...。

(耳元おほ声。)

はぁ...はぁ...ごめんなさい...イきすぎて...んほおっ♡

社長にしがみついてないと...体の震えが...止まらないんです...んおお♡

おっ...おっ...おっ...おお...おっ...おっ...おっ...っほお...♡

ほっ...ほっ...ほあぁっ...♡ ほっ...ほっ...ほっ...おほっ...♡

お"っ...お"っ...おんっ...♡ んお"おおおんんうう...♡

もう何度も...イってるのに...

おっ...おっ...イくの...と、止まらない...♡

おおおおお...おっ...おっおっおっ...おおんいくっ...♡

あぁ...またいぐう...っ♡ いぐいぐっ...んい"ぐうううううう♡♡

(呼吸もままならないほど激しくひきつけを起こす)

っ.....ひっ.....ひい.....ひっ.....い.....い.....♡

...っ.....あ.....っ.....ひっ.....い.....精液が子宮の中に...い♡

ひっ...い.....すごい.....中出しで...またイっちゃった...あ♡

ふっ...んう...イ...イきすぎて...頭...おかしく...なる...う♡

(少し落ち着く)

はぁ...はぁ...。

社長のおちんぼ...射精したのに...

あぁ...まだ...大きなままで...お腹の中...押し広げてます...。

(少しおびえるように)

え...? ま、まさか...社長...?

ちょっと...待ってください...少し...休ませて...

これ以上は...本当に...!

(再び1度、大きく突き込む)

んい"っ...!? う、嘘...射精したのに...ま、まだ...

待って待って待って...もう無理もう無理もう無理です...う♡

(1発目は激しめ。以下、濁点は少し低めの声で)

お"ほおおおんっ♥ お...おっ...おっ...おお...ほおっ...♥
いっ...いぐいぐっ...んいやぁ...またいっぎます...う"うううん♥

んあっ...あんっ...あんっ...あ"んっ...あ"んっ...あ"っ...ん"っ♥

(「ほ」は気持ちそのまま発音)

んほお"お"おおおんっ♥ んい"っ...イきながら...突かれて...っ...
い、イき続けてま...すう♥ し、子宮の奥...う...突かれる度に...
んっ...ん"いっ...んイっでますうううん"っ♥

(盛り上がってくる)

はい...はい...自分からおねだりしていた...あ"んっ♥
淫らな雌秘書の分際で...ごめんなさい...ごめんなさい"い...♥
謝ります...謝ります...から...っもう止めて...え...♥
おかしくなる...頭も...身体も...おかしくなっちゃいますうう...♥

おっ...おっ...おっ...ほおっ...お"おおおんっ...
んやああ...んっ...んい"っ...またい"ぐうううんっ♥

(何度もイきながら我を忘れて。全部、男の言うがままに)

そうです...そうですう...イジめられて...喜ぶ...ドM女です...からぁ♥
だから...ああ"んっ...もう止めてええええんっ♥
お"んっ...お"んっ...っ...ぱんぱん...ぱんぱんもう無理い"いいいい♥

あ"んっ...あ"んっ...あ"んっ...あ"んっ...♥
んい...伊っても...伊っても...止まらないっ...んっ...い"いい...い♥
おっほっ...ほっ...んほっ...んほお"おおおんっ...♥

おっ...お"っ...お"んっ...お願いします...っ...早く伊ッて...くださ...いい♥
おちんぽ...おちんぽ...早く...伊ってえ...ういやぁあんっ♥

(本気あえぎ)

お"んっ...お"んっ...お"んっ...お"んっ...♥
早く...早ぐう...っ...中に...いっぱい...おちんぽ汁...う...らしてえ"ええ♥

お"おおお"おおおんっ♥ お"んっ...お"んっ...お"んっ...お"お...♥
くるくるぐる...っ...すごいのがるう...すごいのがちゃいますう"う...♥
おまんこイぐ...おまんこイ"ぎますうううう♥

(絶頂直前)

お"っ...お"っ...お"っ...お"おおん...♡
いぐいぐ...いぐいぐいぐ...いぐいぐいぐいぐう"♡
いっぐう"う"ううううううう♡♡

(絶頂。途切れるような大きめの叫び声) んほお"っ♡♡

(激しい絶頂。ひきつったような吐息を繰り返す。とても長い余韻)

...お.....お.....んお.....ほっ.....お.....んほ.....ほお.....はひっ...
...っ.....いい.....あ.....あ.....ひう.....くう.....う.....ふあ....。

(間を取った短い呼吸を繰り返す。呂律が回ってない)

はっ...はっ...はっ...体が...びくびくして...っ...
んくっ...全然...イくのが...収まらない...っ....

(ずるずるとペニスを引き抜かれながら)

おっほお！？ おっ...おお...っ...おちんぼ...お...
まだ抜いては...っ...だめ...です...う...(抜ける) んっほおおおんっ♡

ほっ...お.....ああ...
おちんぼ...抜いただけで...イって...しまいました...あ...。
お...おまんこ...おかしくなっちゃった...あ...。

はあ...はあ...社長...ひどいです...
何度も...止めてって言ったのに...全然止めてくれなくて...
私...壊れてしまうかと思いました...。

(男から、でも気持ち良かっただろ？ とからかわれて)

うっ.....それは.....はい...気持ち良かったです...
今まで、何度も抱いてもらった中で...一番...。

(眼前にペニスを突きつけられて)

あっ...おちんぼ...精液と愛液で...どろどろ...
ふふっ...こんなにたくさん私のこと...愛してくださったんですね...。

(お掃除フェラ)

ああ...んずちゅう...。
じゅるじゅる...ずるずるずるずる...じゅぽっ...ん♡

んぺろ...れろれろ...れろれるれぶ...じゅるるるううう...んぽっ♡
(飲む) んぐ...んぐ...んぐっ...ごくん...ぷはぁ...はぁ...。

(ペニスにキスしながら)

おちんぽ...ちゅ...いっぱい...気持ち良くして頂いて...
ありがとうございました...んっ...ちゅ...。

これからも...ちゅっ...私、小鳥遊茄子（たかなしかこ）は...
ちゅ...ちゅっ...性処理秘書として...ちゅ...誠心誠意...社長に...ちゅ...
お仕えすることを誓います...ちゅ♡